

No	5	分類	2-(1)-ア	資料名	ねたきりのおばあちゃん	学年	5年	領域	道徳	3-(1)
----	---	----	---------	-----	-------------	----	----	----	----	-------

1 ねらい

- 生命の尊さや生きることの大切さについて、理解を深める。

2 趣旨

- 高齢社会の進展にともない、高齢者の介護に関する問題は、社会問題になってきている。寝たきりのおばあちゃんの姿を通して、生命の尊さや一生懸命生きるの意味について考えさせる。
- 何もしていないように見える寝たきりのおばあちゃんを肯定的にとらえていく作者の目を通して、体が不自由であっても、やさしいまなごしを家族に注いで毎日を過ごすおばあちゃんのすばらしさに気づかせたい。
- 祖父母や身近な高齢者とのふれあいの体験を出し合うなかで、「だいじなことしてくれてはる」という思いに共感させる。
- 施設訪問等の活動と関連を図ることで、効果的に活用することができる。

3 配慮事項

- 家族について話し合う場合には、様々な事情により家族とともに生活できない児童もいるので、児童の家庭環境等に十分配慮する必要がある。

4 展開例

学 習 内 容	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 資料を読んで、おばあちゃんとわたしについて話し合う。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">おばあちゃんといるとき、どんなことを感じているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し元気なおばあちゃんがいいなあ。 ・動けなくてかわいそうだ。 ・楽しいことはあるのかな。 ・いっしょにいてもちょっと退屈だなあ。 ・いつもにこにこしていてえらいなあ。 ・おばあちゃんといるとなんだか幸せな気分になるなあ。 ・おばあちゃんを喜ばせたいなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おばあちゃんの体の様子や状態を最初におさえる。 ・じっとそばにいる様子から、おばあちゃんのことを大切に思う気持ちを感じ取らせたい。 ・いっしょにいることを、ちょっと退屈であると感じたり、会いに行くことを少し面倒くさいと思っている気持ちや、何も世話になっていないと感じている部分を引き出すことで、同じように感じる自分がある自分の問題としてとらえさせる。
<p>2 おばあちゃんから学んでいることを考える。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">「だいじなこと」ってなんでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体の不自由さに耐えて一生懸命生きること。 ・にこにこして前向きに生きること。 ・誰かを愛し、ほほえむこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おばあちゃんの姿から、命の尊さや、明るく前向きに生きる大切さを感じ取らせる。 ・おばあちゃんからたくさんの愛情を受け取っていることを感じ取らせる。
<p>3 自分の祖父母や身近な高齢者に対してできることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しでも顔をみせる。 ・電話やメールをする。手紙を書く。 ・自分の活躍を話す。 ・「長生きしてね。」と伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の悩みや寂しさ、願いや楽しみについて理解させ、今の自分の生活の中で「できること」を考え、実行しようとする気持ちをもたせる。 ・高齢者がどのような状況であっても、「あなたが必要です。」と伝え続けることの大切さを理解させる。